【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成24年7月5日(2012.7.5)

【公開番号】特開2012-3841(P2012-3841A)
【公開日】平成24年1月5日(2012.1.5)
【年通号数】公開・登録公報2012-001
【出願番号】特願2010-134658(P2010-134658)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ　2/16　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ　2/16　Ｐ

【手続補正書】
【提出日】平成24年5月11日(2012.5.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電池用セパレータの材料であって、
前記材料は、透水量が０～２０００Ｌ／ｍ^2・ｈｒ・ａｔｍのポリウレタン多孔質膜である
ことを特徴とする電池用セパレータ材料。
【請求項２】
透気度が５０～４００ｓｅｃである
ことを特徴とする請求項１の電池用セパレータ材料。
【請求項３】
前記透水量／前記透気度で表される透過性指数が０～２０である
ことを特徴とする請求項２の電池用セパレータ材料。
【請求項４】
気孔率が５～６０％である
ことを特徴とする請求項１～請求項３いずれかの電池用セパレータ材料。
【請求項５】
平均孔径が５μｍ以下である
ことを特徴とする請求項１～請求項４いずれかの電池用セパレータ材料。
【請求項６】
突刺強度が３００ｇ以上である
ことを特徴とする請求項１～請求項５いずれかの電池用セパレータ材料。
【請求項７】
電池用セパレータの製造方法であって、
請求項１～請求項６いずれかのポリウレタン多孔質膜を用いて電池用セパレータを製造する
ことを特徴とする電池用セパレータの製造方法。
【請求項８】
電池用セパレータであって、
請求項１～請求項６いずれかのポリウレタン多孔質膜を用いて構成されてなる
ことを特徴とする電池用セパレータ。

【請求項９】
　正極と、
　負極と、
　請求項８の電池用セパレータ
とを具備してなることを特徴とする二次電池。
【請求項１０】
　非水二次電池である
ことを特徴とする請求項９の二次電池。